

パブリック・コメントの意見及び町の考え方

	項目 (該当ページ)	パブリック・コメントの意見	町の考え方
第2章	2-4 東浦町の将来都市構造 (P24)	P24の図面について ・図は比較の見易かったが、えんじ色の濃淡部分の色わけは分かりにくかった。	ご指摘に従い、都市拠点の色を、えんじ色から緑色に変更いたします。
第3章	3-3 施設の整備方針 (P41~42)	<p>P16~34、P66~73 「道路・交通に関するもの」の中に《周辺市町の連携》という項目があります。この内容を具体的に表現した部分が見当たりません。</p> <p>【考え方】 ・現状の道路整備に関する周辺市町の連携に必要な箇所は都市計画道路名古屋半田線・知多刈谷線（名鉄線を含む）と国道366号だと考えます。連携する市町とどのように進めようとするのか、明確にする必要を感じています。 ・P66~73の緒川新田地域の「課題の抽出・地域まちづくりの目標・道路交通の整備方針」で、それらしき意味を表現しているのかと思いますが、総論的な表現では「やります・やります」が強く財源を考慮すると、総花的な印象を感じます。</p> <p>P42 (2) 道路の整備方針 ②主要幹線道路 「名古屋市を含む・・・整備を促進する。」（都）衣浦西部線・（都）名古屋半田線とありますが、（都）衣浦西部線の整備に異論があります。</p> <p>【考え方】 前ページのP41に「（都）衣浦西部線整備を促進するとともに町外部分の早期整備を促進する」とあります。この部分に関しては、未完成部分は文章表現にあるように「町外部分」であり、すでに着工されています。東浦町とすれば、早期整備は名古屋半田線（バイパス）と考え再度指摘をします。</p>	<p>16ページに記述しています《周辺市町の連携》は、周辺市町へのアクセスの確保が必要とし、本町の都市計画におけるキーワードとして設定したものです。</p> <p>ご指摘の道路整備促進における周辺市町との連携につきましては、関係市町で構成する期成同盟会を組織しており、県に整備促進を要望しています。</p> <p>また、表現が総花的な印象というご指摘につきましては、財源の問題はありますが、都市計画マスタープランにおいて位置づけることが整備に向けての一步となりますので、地域での整備に必要な事項を記述しています。</p> <p>都市計画道路衣浦西部線につきましては、整備は進んでいますが、町南部の区間で未整備部分があります。</p> <p>また、現在2車線の暫定供用であり、計画としては4車線の整備となっております。</p> <p>都市計画道路名古屋半田線につきましては、早期整備に向けて、引続き県に強く要望していきます。</p>

パブリック・コメントの意見及び町の考え方

	項目 (該当ページ)	パブリック・コメントの意見	町の考え方
第3章	3-3 施設の整備方針 (P44)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園整備について 子供たちがのびのびとボール遊びができるように、また近隣住民が迷惑しないように高いネットを張っていただきたい。</li> </ul>	<p>44ページ 2. 公園・緑地において「身近に感じる公園・緑地などの整備」として記述しております。地域の身近な公園につきましては、子供の利用のみならず、幅広い方々の憩いの場として、利用できるように考えており、高いネットを張るような公園計画はありません。今後、地域として、どのような公園としていくか考えていただき、快適で安心して利用できるよう、また、協働による管理も地域で行っていただきたいと考えています。</p>
	3-5 景観形成及び安全で安心な都市づくりの方針 (P47)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道366号整備について 中学生のマナーの悪さもありますが、生路、藤江地区の中学生が安全に自転車通学できるよう（自動車の側も危険を感じ運転しづらい）366号の自転車・歩道の整備を早急に願います。</li> </ul> <p>新田から役場方向に行く時、東浦インターを越えてすぐ（左側に岡島パイプの有る辺り）の道路ガードレールに沿って、高さが10cm幅15cm長さは100m程の障害物があります、私は自転車でも通りますがペダルがさわりそうでとても不安です、直して頂きたいと思います。</p>	<p>47ページ 2. 安全で安心な都市づくりの方針における、「安全な歩行空間の創出」として記述しております。国道366号の整備につきましては、現在石浜地区において歩道設置をしていますが、未整備地区につきましても、安全対策を引続き県に要望してまいります。</p> <p>ご指摘の障害物と思われるものは、道路に降った雨水が隣接地に流れ込むのを防ぐために設置したのですが、危険な箇所として、改善を県に要望します。</p>
第4章	4-2 3. 緒川新田地域 (P71)	<p>P41 1. 交通 (1) 交通施設整備の基本的考え方 ②活性化のための軸となる道路整備 「交通量の増加・・・早期整備を促進する」とありますが、(都)名古屋半田線（バイパス）の記述がない。 【考え方】 ・第5次東浦町総合計画住民説明会でも意見を出しましたが、期待した内容になっていません。あらためて、(都)名古屋半田線（バイパス）にかける早期完成の思いを投げかけます。 ①(都)名古屋半田線（バイパス）の完成度は、ルート内関係市町では、東海市・阿久比町は、かなり進んでいます。残念ながら東浦町は0%です。この実態は県道とは言いながら、町行政の怠慢と指摘します。 ②緒川植山交差点から緒川新田駐在所の道路は、小学生の通学路となっております。狭道で歩道もなく通学路にはお粗末です。 ③(都)名古屋半田線（バイパス）の完成は、名古屋・半田方面からの車通行を誘引し、名鉄踏切に伴う渋滞緩和を期待出来ます。又、幹線道路の完成は、歩道と街路樹のある通学路だけでなく、側道付近の発展と商店街立地も可能となります。</p>	<p>都市計画道路名古屋半田線の整備につきましては、71ページの緒川新田地域の道路・交通の整備方針に、整備を促進する記述をしていますが、ご指摘のとおり41ページ②活性化のための軸となる道路整備にも記述いたします。 なお、整備状況でございますが、現在、緒川植山交差点から北の東海市境につきましては、平成24年度を完成目標として工事を進めており、接続する東海市地内につきましては、平成25年度を完成目標として工事を進め、その後、供用開始となる予定です。 緒川植山交差点から南の阿久比方面につきましては、早期整備に向けて、引続き県に強く要望してまいります。</p>

パブリック・コメントの意見及び町の考え方

	項目 (該当ページ)	パブリック・コメントの意見	町の考え方
第4章	4-2 3. 緒川新田地域 (P71)	<p>P68 交通・道路 地域別主要意見として、名鉄巽ヶ丘周辺アクセスに関して指摘されています。この地域は知多市・阿久比町の境界線にあり、行政の主体的行動が弱い気がします。その背景に東西（JR・名鉄）格差を感じるの、私だけではないと思います。</p> <p>【考え方】 この状態解消に必要な第一は、（都）名古屋半田線（バイパス）の早期完成と思います。その上で阿久比町・知多市・名鉄線を含む解決に向け「町外部分」とはいいながら、優先順位を明らかにしていく必要性を感じています。</p>	<p>都市計画道路名古屋半田線の整備につきましては、前で回答させていただいていますように、早期整備に向けて、引続き県に強く要望していきます。</p> <p>優先順位に関しては関係市町との協議など、今後検討していくべき課題と受けとめています。</p>
その他		<p>住民説明会で、計画に対する進捗管理と、結果の公表をする媒体の仕掛けを指摘しました。どこまでの部分に関しては、検討の余地があると思いますが、このことが今回の都市計画で明示されていないと思います。</p> <p>【考え方】 住民説明会の質問に対して答弁に立ったのは、町長でした。町長は答弁の中で「ルートに対して緒川新田を2分する・・・地元の懸念から足踏みがあつた」としました。この内容には疑問もありますが、これからは指摘したように、計画と結果の進捗管理が見えるようにすることを期待します。</p>	<p>都市計画マスタープランでは、将来の交通体系や土地利用及び市街地整備の方針などを明らかにすることを目的としているため、個別の事業管理とする数値目標は掲げておりません。</p> <p>なお、都市計画道路につきましては、第5次東浦町総合計画、第2編 基本計画、第2章 部門別計画、第4節 快適な暮らしを支える基盤づくり、第2項 交通体系、推進施策1 道路交通で、都市計画道路の目標値を記載しております。</p>